

# 平成29年度 児童・生徒の不登校対策について ～ネットワーク型学校経営システム～

**1 SSWによる巡回相談**…いじめ、不登校、暴力行為など生活指導上の課題に対応し、関係機関等とのネットワークを活用して支援・相談・連携体制を整備し児童・生徒に関わる課題の解決を目指す。

- ・不登校支援チーム
- ・SSW（常駐）  
担当指導主事  
学校経営支援主事

立川6中、第8小、第10小  
立川7中、西砂小、松中小

立川4中、幸小、柏小  
立川9中、けやき台小、若葉小

立川1中、第1小、第4小  
立川2中、第2小、第5小、南砂小  
立川8中、新生小

立川3中、第3小、第6小、第7小  
立川5中、第9小、大山小、上砂小

- ・月1回程度、校内のケース会議による情報共有と活用が重要。
- ・SSW持ち時間  
→100時間程度

並木SSW

巡回相談・ケース会議

参加者例：管理職、SSW、コーディネーター、指導主事、学校支援員、家庭と子どもの支援員、民生委員、子ども家庭支援センター、教育支援課など

戸松SSW

巡回相談・ケース会議

前嶋SSW

巡回相談・ケース会議

米田SSW

**※目的に応じて、SSWと家庭と子どもの支援員の役割分担を明確にし活用する。**

**2 学校と家庭の連携推進事業(国・都・市)**…「家庭と子どもの支援員」による登校への不安等、学校生活に課題を抱えている児童・生徒の支援のため保護者との連携や校内委員会の開催等の補助等。

**3 適応指導教室**…学校生活に不応を起し、不登校等の状態にある児童・生徒に適切な相談及び指導を行う。原籍校に復帰させることを目的とする。

・小学校適応指導教室…「おおぞら」(柏小学校内)

・中学校適応指導教室…「たまがわ」(錦学習館内)

- ・タブレット端末の活用
- ・個別学習カルテの作成
- ・学校復帰プログラムの実施

## 4 学校支援員

…全小・中学校に1名以上配置。  
児童・生徒の学校生活への適応支援、学校・学級支援、配慮が必要な児童・生徒への支援、学習支援を行う。  
(ハートフルフレンド、学校生活協力員、学校・学級特別指導員)

## 教育支援課

### 1 小・中学校への巡回相談

…月2回程度、巡回相談員(臨床心理士)が要請に応じて学校訪問し、特別な支援や配慮を要する児童・生徒との関わりや保護者面談への参加を行う。

### 3 教育相談

…本人・保護者からの申し込みを原則とするが、必要に応じて学校とも連携し支援会議等に参加することもできる。

### 4 就学相談・転学相談

…児童・生徒の適切な学習環境等について必要に応じて相談。

**2 関係機関との連携**…必要に応じて関係機関との連絡会等を実施。

子ども未来センター(042-527-6171)



指導課

他  
部  
局

## 1 子ども家庭支援センター事業(学齢児まで対象となるもの) (042-528-6871)

- ① **子ども総合相談受付**…こどものことで「どこに相談したらよいかわからない」場合の問い合わせ窓口。
- ② **子ども家庭総合相談事業**…児童虐待通告への対応や要支援家庭の支援、子ども支援ネットワークの調整等を行う。
- ③ **ファミリーフレンド事業**…ファミリーフレンド(傾聴ボランティア)が無償で家庭訪問し子育て中のちょっとした相談に応じる。

## 2 福祉保健部生活福祉課

- ・教育委員会との情報共有体制の整備
- ・ケースワーカーの派遣

## 3 スクールカウンセラー派遣事業(東京都)

- ・全小・中学校に1名、週1回程度派遣。

## 4 東京都教育相談センター(立川出張相談室)

(一般:03-3360-8008)(教員:03-3360-4160)

- ① **電話相談**…児童・生徒理解や対応等で困っている教職員からの電話相談を行う。
- ② **心のケア支援・専門家アドバイザースタッフ派遣**…児童・生徒の不応行動等への助言を行う専門家アドバイザースタッフの派遣。
- ③ **心のケア支援・学生アドバイザースタッフ派遣**…不登校、いじめ等の児童・生徒支援のため、家庭や学校に学生アドバイザースタッフを派遣。

## 5 多摩立川保健所(042-524-5171)

- ・思春期相談…予約制で、不登校や引きこもりに関する相談を行う。関係機関からの相談にも応じる。

## 6 子ども・若者自立支援ネットワーク事業

(子ども家庭部子ども育成課青少年係)

- …卒業前から中学校と連携し、卒業後も相談できる居場所づくりを行う。

## 7 立川児童相談所(042-523-1321)

- ・治療指導事業
- ・メンタルフレンド事業(通所)